

## スタートカリキュラム

令和 5 年度「育ちと学びをつなぐ」幼保小連携・接続の充実事業

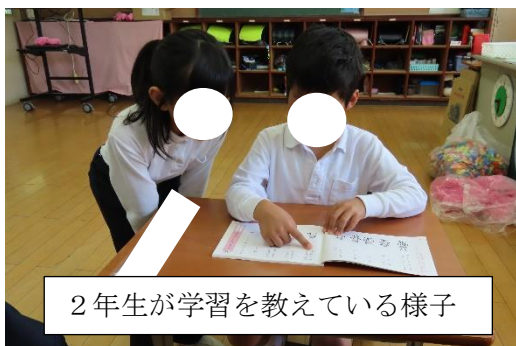
令和 5 年度 幼保小接続担当者研修会 「実践事例集」

三原市立木原小学校

## 1 今年度の実践について

安心感を持ち、新しい人間関係を築くことをねらいとした実践

2 年生が 1 年生に学校生活や学習内容について教える活動を行った。また、縦割り班で掃除したり、週に 1 度「みんなあそび」活動を行い異学年と一緒に遊んだりすることによって、児童が安心して楽しく過ごすことができるようにした。



2 年生が学習を教えている様子



おむかえ集会の様子（全校）



縦割り班で掃除する様子



「みんなあそび」活動の様子

## 2 実践による成果

## 実践後

- ・「みんなあそび」の活動を行うことによって、異学年で交流する機会が増えた。その取組によって、1 年生が安心感を持ち、新しい人間関係を築くことができた。
- ・校内委員会を実施し、全教職員で共通理解を図ることによって、学校全体で児童の支援を行うことができた。

## 実践前

- ・休憩時間に全校で遊ぶことはあまりなかった。

←